

世界中で人気のボードゲーム『アグリコラ』作者による新作 『アティワ』 日本語版発売のご案内

株式会社ホビージャパン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：松下大介）は、「アグリコラ」のウヴェ・ローゼンベルクと Lookout Games スタッフによる新作、アフリカ大陸西部を舞台にしたワーカープレイスメントによる開発ゲーム『アティワ』日本語版を2月上旬に発売いたします。

アフリカ大陸西部、ガーナの農場にて……

【ストーリー】

アティワ山脈はアフリカのガーナ南東部に位置し、急峻な丘陵と平坦な頂上部からなる地域です。

この山脈の大部分は常緑樹林の保護区となっており、多くの絶滅危惧種が生息しています。

しかし、森林破壊や「ブッシュミート（野生動物）」の狩猟に加え、金やボーキサイトの採掘などのため、保護区は大きな危険にさらされています。

そのような中、近くにあるキビの町では、町長が自宅の庭に多数のフルーツコウモリを保護し、注目を集めています。森林破壊が進む地域で、この動物が大きな価値を持つことを彼は認識したのです。

フルーツコウモリは日中に眠り、日没とともに餌を求めて飛び立ち、果樹を求めて90キロメートル先まで行きます。巣に帰る途中、食べたフルーツの種を糞として落とし、広範囲に種がばらまかれます。

こうして15万匹のフルーツコウモリのコロニーがあれば、1年で800ヘクタールの森林を再生することができます。



【アティワとは】

『アティワ』は、西アフリカのガーナにある、自然保護区に隣接した村落を舞台にしたゲームです。

プレイヤーは果樹農家の家族となり、**果樹の実を食べる“フルーツコウモリ”と共生関係を築きながら、種を広くまき、森林を再生していきます。**

果樹園を大きくするためにコウモリを飼い、動物や資源を管理しながら地域を繁栄へと導くのです。しかし、たくさんのフルーツコウモリを飼うとなると、かなりの場所が必要になるでしょう……。

フルーツコウモリと農園の成長との絶妙なバランスが、勝利への鍵となるのです。

昨年のドイツ・Essen Spiel でも多くのファンを魅了した、ウヴェ・ローゼンベルクが満を持して送り出したワーカープレイスメントゲームです。



※画像はドイツ語版の物です。

【商品情報】

- 商品名：『アティワ』日本語版
- 価格：8,800 円(税込)
- プレイ人数：1~4 人用
- プレイ時間：30 分×人数
- 対象年齢：12 歳以上
- ゲームデザイン：ウヴェ・ローゼンベルク
- イラスト：アンディ・エルカートン
- 内容物：アクションボード1枚、拡張ボード2枚、サプライボード4枚、厚紙製マーカー190枚以上、正方形カード88枚、木製コマ200個、得点計算用紙1冊、布袋1枚、ルールブック1冊

© 2022 Lookout GmbH

【関連リンク】

- ホビージャパンのゲーム商品案内 <https://hobbyjapan.games/>
- ホビージャパン・ゲームツイート https://twitter.com/HobbyJAPAN_GAME
- ポストホビーWEBSHOP | アナログゲーム <https://www.posthobby.com/hpgen/HPB/entries/3.html>

【プレスリリースに関するお問い合わせは下記まで】

株式会社ホビージャパン 広報宣伝課 有賀・岡本

E-mail. pr@hobbyjapan.co.jp

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-15-8

TEL.03-5304-9115

URL. <https://hobbyjapan.co.jp/>